

分野	主要な道路の整備		事業番号	38	事業名	道路改築(国道・小規模改築)				
市町村名	上田市	ふりがな箇所名	(国)144号		湯ノ平橋	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～		年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	全体	道路築造工 L=300m W=6.5(9.0)m (うち橋梁1橋 L=21.0m)			500,000	国庫	その他	県債	一般財源	
	H25年度									
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	(30)	計画交通量	<input type="checkbox"/>	10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/>	1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/>	1,500台未満	B	2
		代替道路	<input checked="" type="checkbox"/>	唯一の道路である	<input type="checkbox"/>	代替となる道路がある				3
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/>	駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/>	駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/>	駅やインターチェンジに通じる路線でない		5
			<input type="checkbox"/>	通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input checked="" type="checkbox"/>	山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/>	山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない		5
			<input checked="" type="checkbox"/>	観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/>	観光地に通じる道路ではない				3
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/>	5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/>	5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/>	6.5m以上(幅員)		4
			<input type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/>	歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない		0
	小計									22
	(15)	関連計画との整合	<input type="checkbox"/>	県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input checked="" type="checkbox"/>	県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input type="checkbox"/>	該当なし	B	4
		設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮をしていない		2
		地域の法的な位置付け	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	特別な位置づけはない		5
		小計								
	(15)	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満	A	3
		事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/>	事業年数 5年未満	<input checked="" type="checkbox"/>	事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/>	事業年数 10年以上		3
コスト縮減		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している	<input type="checkbox"/>	部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している	<input type="checkbox"/>	コスト縮減はしていない	7		
小計										13
(20)	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険がない	B	6	
	各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input type="checkbox"/>	渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input type="checkbox"/>	渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/>	渋滞対策又は騒音・振動対策ではない		0	
		<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携に関係ない道路		5	
	小計									11
(20)	計画	<input type="checkbox"/>	地域住民の内発的な要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/>	市町村からの要望	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	B	5	
	熟度	<input type="checkbox"/>	関係者以外に広く周知	<input checked="" type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input type="checkbox"/>	特に周知していない		5	
		<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない		0	
	小計									10
費用対効果(B/C)		2.7			評価の合計			B	67	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は、菅平高原や群馬県嬭恋村へのアクセス道路であり、観光バスなど大型車交通量が多い状況である。しかし当該区間は、橋の幅員が狭いうえに急カーブ(R=40m)で拡幅が確保されていないため、正面衝突や追突事故が多発している。また、菅平高原の冬期の大型車通行規制が平成15.16年で解除されたことから、菅平高原から上田市街地までの間の唯一のネック箇所となっている。このため、幅員の確保と急カーブの解消により、菅平高原の観光支援と安全で円滑な交通確保を図る必要がある。								
	地域からの要望経緯	上田市からすれ違いが可能な道路への改良要望が出されている。								
	事業説明等の経緯	平成11年度より地権者等と事業化に向けて話し合い、ネック箇所の解消について同意を得ている。								
	環境・景観への配慮項目	出来る限り構造物ではなく、土羽構造による緑化を図り環境へ配慮する。また、物件補償を少なくするとともに、極力現道を利用するルートを検討する。								
	他事業・プロジェクトとの関連	長野県中期総合計画における広域観光ルートの整備。上田地域広域連合広域計画における構想。								
	特記事項	上田菅平ICから県内有数の観光地「菅平高原」へ向かう唯一のネック箇所。								
	地域の合意形成	<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	動向不明	
部意見	事業の緊急性は高いが地元のルート定着が図られていないため、事業化を見送りたい。				行政改革課意見	道路改良の必要性は認められる。				